

環境に配慮した技術・設備の研究開発推進



鉄鋼・非鉄金属加熱炉や熱処理炉などを手掛ける工業炉メーカー、中外炉工業（本社

・大阪市中
央区）の社長に4月1

日付で就任。「当社の強みである熱技術（サーモテック）を核として、新しい価値を創造し、社会に貢献するとともに企業の繁栄と社員の幸福を実現する」と抱負。

中外炉工業の事業内容
は、工業炉などの工

エネルギー分野、ディスプレイ展開しており、中国、台湾、タイ、インドネシア、メキシコに子会社を持つ。グループで50カ国以上の地域に鉄鋼設備を製造し、人と地球の豊かな未来を創造する技術立社を目指す

展開しており、中国、台湾、タイ、インドネシア、メキシコに子会社を持つ。グループで50カ国以上の地域に鉄鋼設備を製造し、人と地球の豊かな未来を創造する技術立社を目指す

「熱技術」で新たな価値創造

中外炉工業 尾崎 彰氏

た設備ニーズが増える中、水素燃焼バー

している。20年3月期は19年度に受注した銅ストリップ連続焼鈍ラインや鉄鋼向け省エネ型加熱炉などの工事が順調に進んだため、売上高37.5億円、経常利益15億円の増収増益を見込んでいる。

技術を通して世界各国の技術進歩に寄与していくという。足元は、インや鉄鋼向け省エネ型加熱炉などの工事が順調に進んだため、売上高37.5億円、経常利益15億円の増収増益を見込んでいる。

海外事業も積極的に

入設備の修理・修繕だ

（綾部 翔悟）

略歴

尾崎 彰氏（おざき・あきら）1980年（昭55年）大阪府立大工学部機械工学科卒、中外炉工業入社、2013年4月執行役員、16年4月取締役執行役員、19年4月取締役常務執行役員、20年4月現職。1957年5月31日生、大阪府堺市出身。